

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／債券	
信託期間	約4年9カ月間（2016年3月24日～2020年12月18日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》の受益証券
	ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》	米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※日系企業とは、日本企業もしくはその子会社をいいます。</p> <p>※社債等には、日本の政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ. 投資対象は、主として日系企業が発行する米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等とします。</p> <p>※必ずしも、上記通貨のすべてが組み入れられるわけではありません。</p> <p>ロ. 流動性の確保およびポートフォリオのデュレーションの調整のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての海外の国債やコマーシャル・ペーパー等に投資することがあります。</p> <p>ハ. 債券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上（R&amp;I、JCR、S&amp;P、フィッチのいずれかでBBB-以上またはムーディーズでBaa3以上）とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオのデュレーションは、当ファンドの残存年数+0.3（年）以内とすることをめざします。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実績外貨建資産について、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれが多い額とし、原則として、経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ニッポン企業外債ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし） （愛称：みやび）

## 運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2016年6月20日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）（愛称：みやび）」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <3279>

<3280>

ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジあり）

★ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジあり）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			受 益 者 利 回 り	公 社 債 組 入 比 率	元 本 残 存 率
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落額			
	円	円	円	%	%	%
設 定 (2016年 3月24日)	10,000	—	—	—	—	100.0
1 期 末 (2016年 6月20日)	10,070	30	100	1.0	4.1	100.0

(注 1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

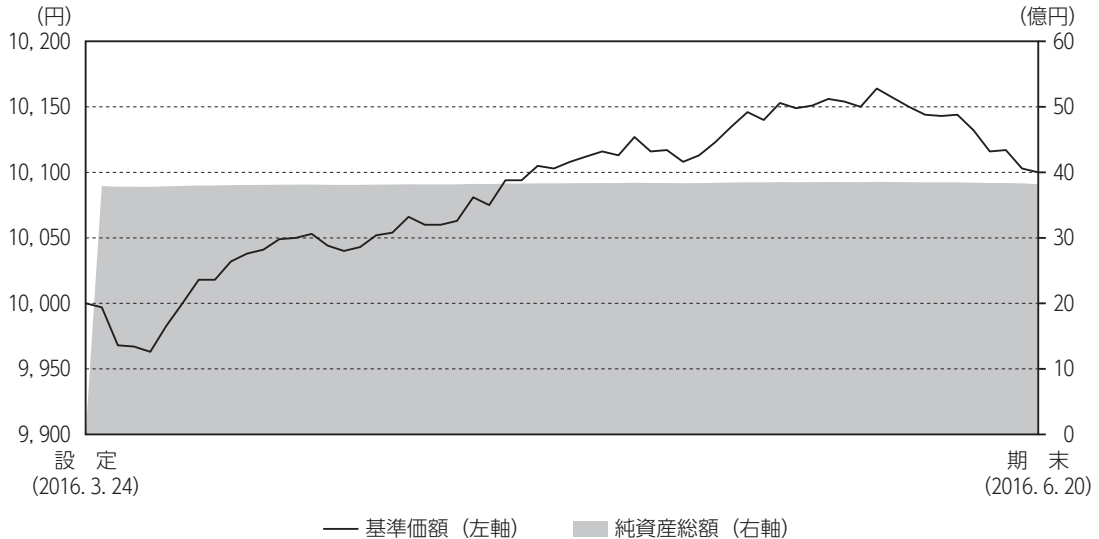
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

## ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,070円（分配金30円）

騰落率：1.0%（分配金込み）

## ■ 基準価額の変動要因

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を通じて、日系企業が発行する外貨建ての債券に投資を行なった結果、債券からの利息収入や債券価格の上昇などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
(設定)2016年 3月24日	円 10,000	% —	% —
3月末	10,000	0.0	95.8
4月末	10,094	0.9	93.2
5月末	10,151	1.5	94.1
(期末)2016年 6月20日	10,100	1.0	89.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定比。

## 投資環境について

### ○海外債券市況

米国国債利回りは、2016年4月から5月にかけて原油価格や株式市場の動向につれて上下する展開が続きました。しかし、6月になると雇用統計が予想を大幅に下回ったことや英国のEU（欧州連合）離脱問題に対する警戒感などから金利は低下しました。

日系企業の外貨建て債券については、スプレッド（国債に対する上乘せ金利）は縮小し、利回りは低下しました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を高位に組み入れるとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

### ○ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、流動性が高く、利回りに妙味のある金融セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は30円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■収益分配金の計算過程

計算期間末における純資産額の元本超過額37,824,832円が、経費控除後の配当等収益21,465,656円を超過しているため、純資産額の元本超過額37,824,832円（1万口当り99.72円）を分配対象額として、うち11,379,275円（1万口当り30円）を分配金額としております。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を高位に組み入れるとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

### ○ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

今後も、主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、高利回りの金融セクターを中心に投資を行なうことにより高いポートフォリオ利回りを維持し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 24~2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	27円	0.270%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は10,087円です。</b>
(投信会社)	(13)	(0.132)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(13)	(0.132)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.007)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	28	0.274	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジあり）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2016年3月24日から2016年6月20日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ニッポン企業外債 マザーファンド 《2020-12》	3,755,160	3,755,160	—	—

（注）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
ニッポン企業外債 マザーファンド《2020-12》	3,755,160	3,553,133

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ニッポン企業外債 マザーファンド《2020-12》	3,553,133	92.5
コール・ローン等、その他	288,184	7.5
投資信託財産総額	3,841,318	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104.69円です。

（注3）ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》において、当期末における外貨建純資産（3,807,860千円）の投資信託財産総額（3,828,022千円）に対する比率は、99.5%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,393,958,821円
コール・ローン等	198,105,354
ニッポン企業外債マザーファンド 《2020-12》（評価額）	3,553,133,204
未収入金	3,642,720,263
(B) 負債	3,574,421,487
未払金	3,552,640,780
未払収益分配金	11,379,275
未払信託報酬	10,326,757
その他未払費用	74,675
(C) 純資産総額（A - B）	3,819,537,334
元本	3,793,091,777
次期繰越損益金	26,445,557
(D) 受益権総口数	3,793,091,777口
1万口当り基準価額（C / D）	10,070円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,070円です。

### ■損益の状況

当期 自2016年3月24日 至2016年6月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 15,034円
支払利息	△ 15,034
(B) 有価証券売買損益	250,290,879
売買益	250,290,879
(C) 有価証券評価差損益	△ 202,027,655
(D) 信託報酬等	△ 10,423,358
(E) 当期損益金（A + B + C + D）	37,824,832
(F) 合計（E）	37,824,832
(G) 収益分配金	△ 11,379,275
次期繰越損益金（F + G）	26,445,557

（注1）有価証券評価差損益は、有価証券の期末の評価損益と期首との差額です。

（注2）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注3）収益分配金の計算過程は5ページをご参照ください。



収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	30円

**分配金の課税上の取扱いについて**

- ・分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジなし）

★ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジなし）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			受益者 利益回り	公社債 組入比率	元本 残存率
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落額			
設定(2016年3月24日)	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% 100.0
1期末(2016年6月20日)	円 9,411	円 30	円 △ 559	% △ 22.9	% 95.2	% 100.0

(注1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

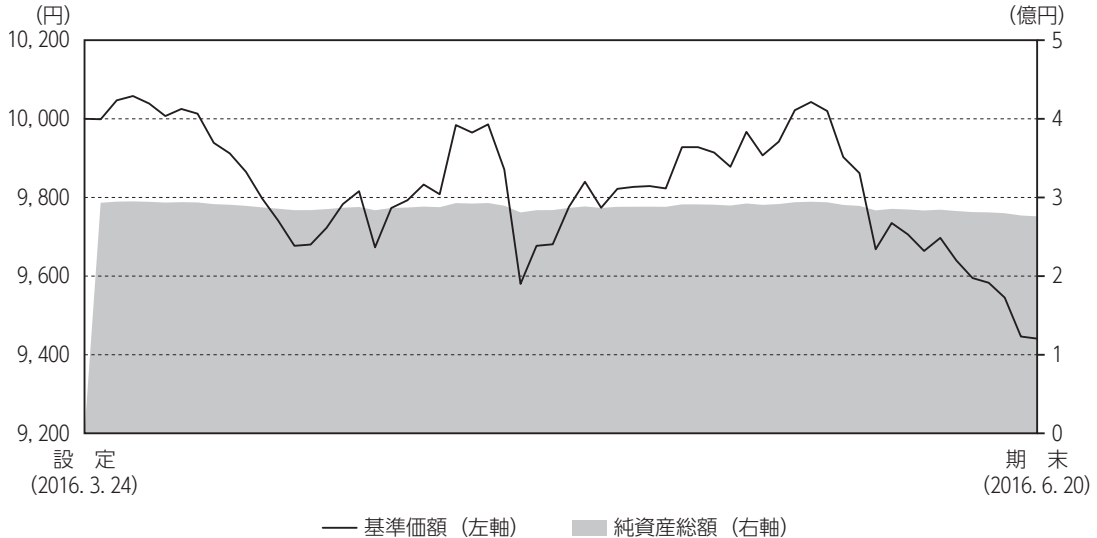
(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

## ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：9,411円（分配金30円）

騰落率：△5.6%（分配金込み）

## ■ 基準価額の変動要因

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を通じて、日系企業が発行する外貨建ての債券に投資を行なった結果、債券からの利息収入や債券価格の上昇などがプラスに寄与した一方、米ドル円相場の下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
(設定)2016年 3月24日	円 10,000	% —	% —
3月末	10,025	0.3	95.5
4月末	9,871	△ 1.3	95.3
5月末	10,043	0.4	95.1
(期末)2016年 6月20日	9,441	△ 5.6	95.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定比。

## 投資環境について

### ○海外債券市況

米回国債利回りは、2016年4月から5月にかけて原油価格や株式市場の動向につれて上下する展開が続きました。しかし、6月になると雇用統計が予想を大幅に下回ったことや英国のEU（欧州連合）離脱問題に対する警戒感などから金利は低下しました。

日系企業の外貨建て債券については、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小し、利回りは低下しました。

### ○為替相場

日銀の金融政策決定会合で追加緩和が見送られたことや、英国のEU離脱問題を受けた市場のリスク回避姿勢の高まりなどから、米ドルは対円で下落しました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を高位に組み入れました。

### ○ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、流動性が高く、利回りに妙味のある金融セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は30円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■収益分配金の計算過程

計算期間末における経費控除後の配当等収益が1,683,618円であり、純資産額の元本超過額がないため、経費控除後の配当等収益1,683,618円（1万口当り57.40円）を分配対象額として、うち879,868円（1万口当り30円）を分配金額としております。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》」の受益証券を高位に組み入れます。

### ○ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

今後も、主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、高利回りの金融セクターを中心に投資を行なうことにより高いポートフォリオ利回りを維持し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 3. 24~2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	27円	0.270%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は9,821円です。</b>
(投信会社)	(13)	(0.132)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(13)	(0.132)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.007)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	27	0.273	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ニッポン企業外債ファンド（為替ヘッジなし）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2016年3月24日から2016年6月20日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ニッポン企業外債 マザーファンド 《2020-12》	290,356	290,356	—	—

（注）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
ニッポン企業外債 マザーファンド《2020-12》	290,356	274,735

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ニッポン企業外債 マザーファンド《2020-12》	274,735	98.9
コール・ローン等、その他	2,932	1.1
投資信託財産総額	277,668	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104.69円です。

（注3）ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》において、当期末における外貨建純資産（3,807,860千円）の投資信託財産総額（3,828,022千円）に対する比率は、99.5%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	277,668,082円
コール・ローン等	2,932,596
ニッポン企業外債マザーファンド 《2020-12》（評価額）	274,735,486
(B) 負債	1,662,833
未払収益分配金	879,868
未払信託報酬	777,388
その他未払費用	5,577
(C) 純資産総額（A - B）	276,005,249
元本	293,289,572
次期繰越損益金	△ 17,284,323
(D) 受益権総口数	293,289,572口
1万口当り基準価額（C / D）	9,411円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,411円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は17,284,323円です。

### ■損益の状況

当期 自2016年3月24日 至2016年6月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 290円
支払利息	△ 290
(B) 有価証券評価差損益	△ 15,621,190
(C) 信託報酬等	△ 782,975
(D) 当期損益金（A + B + C）	△ 16,404,455
(E) 合計（D）	△ 16,404,455
(F) 収益分配金	△ 879,868
次期繰越損益金（E + F）	△ 17,284,323

（注1）有価証券評価差損益は、有価証券の期末の評価損益と期首との差額です。

（注2）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注3）収益分配金の計算過程は13ページをご参照ください。



収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	30円

**分配金の課税上の取扱いについて**

- ・分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

# ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

## 運用報告書 第1期（決算日 2016年6月20日）

（計算期間 2016年3月24日～2016年6月20日）

ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》の第1期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等
運用方法	<p>①主として、日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※日系企業とは、日本企業もしくはその子会社をいいます。</p> <p>※社債等には、日本の政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ. 投資対象は、主として日系企業が発行する米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等とします。</p> <p>※必ずしも、上記通貨のすべてが組み入れられるわけではありません。</p> <p>ロ. 流動性の確保およびポートフォリオのデュレーションの調整のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての海外の国債やコマーシャル・ペーパー等に投資することがあります。</p> <p>ハ. 債券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上（R&amp;I、JCR、S&amp;P、フィッチのいずれかでBBB-以上またはムーディーズでBaa3以上）とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオのデュレーションは、当ファンドの残存年数+0.3（年）以内とすることをめざします。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

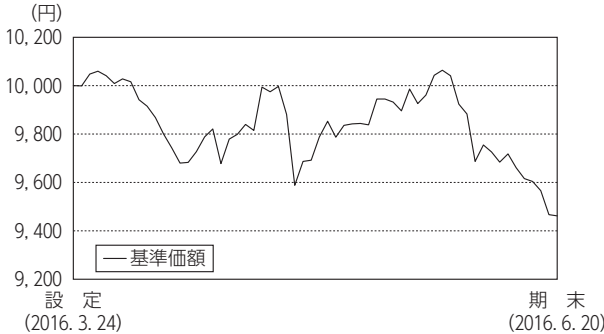
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率	
	円	%	%	%
(設定) 2016年 3月24日	10,000	—	—	—
3月末	10,028	0.3	96.5	
4月末	9,881	△ 1.2	96.2	
5月末	10,064	0.6	95.9	
(期末) 2016年 6月20日	9,462	△ 5.4	95.6	

- (注1) 騰落率は設定比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：9,462円 騰落率：△5.4%

【基準価額の主な変動要因】

主として日系企業が発行する外貨建ての債券に投資を行なった結果、債券からの利息収入や債券価格の上昇などがプラスに寄与した一方、米ドル円相場の下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外債券市場

米国国債利回りは、2016年4月から5月にかけて原油価格や株式市場の動向につれて上下する展開が続きました。しかし、6月になると雇用統計が予想を大幅に下回ったことや英国のEU（欧州連合）離脱問題に対する警戒感などから金利は低下しました。

日系企業の外貨建て債券については、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小し、利回りは低下しました。

○為替相場

日銀の金融政策決定会合で追加緩和が見送られたことや、英国のEU離脱問題を受けた市場のリスク回避姿勢の高まりなどから、米ドルは対円で下落しました。

◆ポートフォリオについて

日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、流動性が高く、利回りに妙味のある金融セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

今後も、主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、高利回りの金融セクターを中心に投資を行なうことにより高いポートフォリオ利回りを維持し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	0 ( 0)
(その他)	( 0)
合 計	0

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出方法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年3月24日から2016年6月20日まで)

国	アメリカ	社 債 券	買 付 額	売 付 額
			千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			34,720	—
			( )	( )

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

# ニッポン企業外債マザーファンド《2020-12》

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2016年3月24日から2016年6月20日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Nippon Life Insurance Co (日本) 4.7% 2046/1/20	305,047		
Meiji Yasuda Life Insurance Co (日本) 5.2% 2045/10/20	301,954		
Nomura Holdings Inc (日本) 6.7% 2020/3/4	298,716		
SoftBank Corp (日本) 4.5% 2020/4/15	286,643		
Nissan Motor Acceptance Corp (アメリカ) 2.55% 2021/3/8	284,168		
Sompo Japan Insurance Inc (日本) 5.325% 2073/3/28	282,347		
Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The (日本) 2.75% 2020/9/14	255,923		
Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The (日本) 7.25% 9999/12/31	240,599		
Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd (日本) 7% 2072/3/15	240,346		
Sumitomo Life Insurance Co (日本) 6.5% 2073/9/20	236,289		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期				末				
	区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率		
			外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ		32,655	34,968	3,660,851	95.6	—	42.9	48.6	4.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期				末			
				額 面 金 額	評 価 額		償還年月日				
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額					
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円					
アメリカ	Mizuho Bank Ltd	社 債 券	2.4500	2,000	2,037	213,303			2019/04/16		
	Mitsubishi UFJ Trust & Banking Corp	社 債 券	2.4500	1,000	1,019	106,777			2019/10/16		
	Chiba Bank Ltd/The	社 債 券	2.5500	250	255	26,783			2019/10/30		
	Toyota Motor Credit Corp	社 債 券	2.1000	2,000	2,040	213,642			2019/01/17		
	Nissan Motor Acceptance Corp	社 債 券	2.5500	2,500	2,569	269,045			2021/03/08		
	Meiji Yasuda Life Insurance Co	社 債 券	5.2000	2,500	2,728	285,607			2045/10/20		
	Sumitomo Mitsui Trust Bank Ltd	社 債 券	1.8000	1,500	1,504	157,496			2018/03/28		
	Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd	社 債 券	7.0000	1,800	2,126	222,597			2072/03/15		
	Sumitomo Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	1,800	2,088	218,592			2073/09/20		
	Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The	社 債 券	7.2500	1,800	2,149	225,069			9999/12/31		
	Nippon Life Insurance Co	社 債 券	4.7000	2,600	2,713	284,088			2046/01/20		
	Fukoku Mutual Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	270	314	32,930			9999/12/31		
	Fukoku Mutual Life Insurance Co	社 債 券	5.0000	1,000	1,047	109,662			9999/12/31		

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千アメリカ・ドル	千円	
	SoftBank Corp	社 債 券	4.5000%	2,500	2,550	266,959	2020/04/15
	Sompo Japan Insurance Inc	社 債 券	5.3250	2,300	2,518	263,661	2073/03/28
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社 債 券	2.4500	2,000	2,040	213,605	2019/01/10
	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	社 債 券	2.7500	2,235	2,305	241,350	2020/09/14
	Nomura Holdings Inc	社 債 券	6.7000	2,300	2,650	277,478	2020/03/04
	Mitsubishi UFJ Lease&Finance Co Ltd	社 債 券	2.7500	300	307	32,197	2020/10/21
合 計	銘柄数	19銘柄					
	金 額			32,655	34,968	3,660,851	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,660,851	95.6
コール・ローン等、その他	167,170	4.4
投資信託財産総額	3,828,022	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.69円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,807,860千円)の投資信託財産総額(3,828,022千円)に対する比率は、99.5%です。

### ■損益の状況

当期 自2016年3月24日 至2016年6月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	33,007,990円
受取利息	33,010,221
支払利息	△ 2,231
(B) 有価証券売買損益	△ 250,439,480
売買益	27,756,936
売買損	△ 278,196,416
(C) その他費用	△ 63,759
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 217,495,249
(E) 合計 (D)	△ 217,495,249
次期繰越損益金 (E)	△ 217,495,249

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,828,022,286円
コール・ローン等	125,008,512
公社債 (評価額)	3,660,851,338
未収利息	31,276,815
前払費用	10,885,621
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	3,828,022,286
元本	4,045,517,535
次期繰越損益金	△ 217,495,249
(D) 受益権総口数	4,045,517,535口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,462円

\* 設定時における元本額は4,045,517,535円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ニッポン企業外債ファンド (為替ヘッジあり) 3,755,160,859円、ニッポン企業外債ファンド (為替ヘッジなし) 290,356,676円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,462円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は217,495,249円です。